

●代表質問……………② ●個人質問……………⑥

日本共産党議員団(松尾 巧)  
改新さやま(井上 健太郎)  
大阪維新の会(西野 滋胤)  
政風クラブ(松井 康祐)  
公明党(北 好雄)  
みらい創新(鳥山 健)

花田 全史(みらい創新)  
上谷 元忠(改新さやま)  
中野 学(大阪維新の会)  
北村 栄司(日本共産党議員団)  
深江 容子(日本共産党議員団)  
片岡 由利子(公明党)  
久山 佳世子(公明党)

●委員会審査のあらまし……………⑩  
●市民との意見交換会の報告……………⑪  
●議決結果一覧……………⑫

# ☆大阪狭山市 議会 我だより

—編集・発行 議会広報委員会—



◆ 一般質問 (質疑内容は各議員が作成し、抽選により決定された質問順序のとおり掲載しました。)

代表質問

日本共産党議員団  
松尾 巧



物価高騰の中、暮らしを守る施策を

**問** ①市の施策として上下水道の基本料金の減額や保育所・こども園の副食費無償化、国民健康保険料の子どもの均等割の軽減対象の拡大について。②消費税5%への減税、最低賃金を1,500円へ引き上げ、社会保障・教育の充実、学校給食費の無償化を国に求めることについて。

**答** ①地域ポイント発行事業及び学校給食費を5箇月無償化する。さらなる支援策は今後の物価高騰の影響などを踏まえ検討する。②安定的な財源確保のため、消費税10%を堅持する必要がある。最低賃金の引き上げは知事会から要望している。社会保障等の充実や学校給食費無償化の財源措置を国に要望する。



市民生活を直撃

国連憲章や憲法9条を生かした平和について

**問** ロシアが国連憲章に違反してウクライナを侵略した。一日も早い終結を願う。①「国連憲章を守れ」の一点で団結し、国際秩序を回復させることについて。②核兵器の使用は絶対許されない。唯一の戦争被爆国であり、核兵器廃絶平和都市宣言を行っている本市の見解について。③軍事対軍事は危険である。憲法9条を生かした平和外交を進めることについて。

**答** ①武力を行使し他国を侵略す

ることは国連憲章で禁止されている。ロシアは憲章を守るべきである。各国からの抗議や経済制裁が戦争の抑制に繋がることを願う。②核兵器の廃絶と世界恒久平和の実現を願っている。③戦争の放棄を謳った憲法9条は世界に誇るべきものであり、国際社会に平和を訴える国であってほしいと強く願っている。

コロナ対策、第7波に備え充実を

**問** 熱中症や新たな変異株も出て不安の声がある。第7波に備えワクチンや検査・医療体制の充実を求める。①18歳から59歳までの基礎疾患のある方以外の希望者への接種、②濃厚接触者のPCR検査、③福祉・介護施設の定期検査、④保健所・医療機関体制の拡充について。

**答** ①国の検討を注視する。②感染疑いのある方が、適正に検査が受けられるよう国や大阪府に要望する。③高齢者施設の従事者は3日に1回、通所系・訪問系事業所は1週間に1回定期検査を実施している。④保健所体制や医療病床の確保を、国や大阪府に要望する。

ペットボトルの回収について

**問** ペットボトル回収の回数を増やすことについて。

**答** 戸別回収は高齢者等にとって必要性の高い方法であり、回収体制や頻度などを検討する。

地方自治の促進と啓発について

**問** 自治会等の加入率の低下や役員の手不足の声がある。住民自治を確立するため、職員が住民との関わりを深めること、また、自治基本条例の市民への啓発について伺う。

**答** 職員は全体の奉仕者で住民との関わりを深めることは重要である。自治意識を高めることや自治基本条例の啓発に努める。

代表質問

改新さやま  
井上 健太郎



市役所本庁舎内、市民窓口グループでなくなった公金について

**問** 本年6月定例月議会の本会議初日に、市長から「戸籍謄抄本手数料2件、1,800円を大阪狭山市債権管理条例第15条第1項第7号の規定に基づき、令和4年3月31日付で、その債権を放棄した」との報告があった。事案発生から報告に至るまで、どのように調査をし、取り扱われてきたのか。

**答** 令和3年8月25日に未収金500円が発生し、翌26日付で「つり銭等資金の取扱いについて」に則り、会計管理者へ報告した。また、同年9月27日に発生した未収金1,300円については、一昨年にニュータウン連絡所で発生した事案を受けて、不正な会計処理を防止し、さらに厳格な対応をするため作成した「大阪狭山市公金取扱等基本マニュアル」に則り、同年10月1日付で会計管理者へ報告した。終業後、レジスター周辺や金庫等を確認し、申請書のすべてを点検検査したが、誤りがどこで発生したのかの特定には至っていない。また、つり銭資金及び日々の収納金等の管理については、保管中の紛失等のないよう適正かつ厳重に管理している。未収金発生の原因は、収納金の受取り時の誤りによるもの、又はつり銭の渡し誤りによるものではないかと考えている。

これらのことから、債務者が不明の状態にあり、かつ、未収金の徴収の見込みがないことから、債権放棄としたものである。

なお、日計で集計していることから、各日で1件ずつと報告したが、複数件の可能性もある。

**問** 今回、債権放棄したと報告のあった戸籍謄抄本手数料に限ってみると、8月25日が15件、9月27日が44件。それぞれ、申請者全員に対して問い合わせを行ったのか。

**答** 申請者全員に対してのお問い合わせ等は、行っていない。

**意見** それでは債務者が特定されていない。債務者が特定されていない以上、大阪狭山市債権管理条例第15条第1項第7号の「債務者が失踪、行方不明その他これに準ずる状態にあり、かつ、徴収の見込みがないと認められるとき」には該当しないと判断している。

債権は、貴重な市の財産であり、地方自治法には議会の権限として第96条第1項第10号に「法律若しくはこれに基づく政令又は条例に特別な定めがある場合を除くほか、権利を放棄する」場合は議決しなければならないと定められている。

地方自治法の規定、債権管理条例を適正に運用されることを前提に、本市議会において、この権限を行政に委ねているわけであるが、このような運用のされ方では、見直しも必要になってくるのではないかということを指摘しておく。

**【追記】** 議会最終日に、市長から「事務手続きに関して、議員からのご指摘を踏まえ、改めて確認をしましたところ、適正に処理ができておりませんでした。お詫び申し上げますとともに修正させていただきます」と、議会に対し、報告内容を修正するとの報告がありました。



その他、「給食費の公会計化について」など、質問しました。

※誌面の都合上、「近畿大学病院」は「近大病院」、「新型コロナウイルス感染症」は「新型コロナ」、「大阪狭山市学校園のあり方検討委員会」は「あり方検討委員会」と適宜、表記しています。

## 代表質問 大阪維新の会 西野 滋胤



### 新型コロナの影響を踏まえた 学校教育の諸課題について

**問** ①教育活動の制限の緩和について、②GIGAスクール構想の今後の展望について、③水泳授業の再開について、④学校給食費の無償化の展望について、本市の見解を伺う。

**答** コロナ禍にあっても子どもたちは着実に成長している。①制限していた活動は、感染状況を注視し再開していく。②タブレット端末の活用として、デジタル教科書の国の実証事業に参加する。③今年度から水泳授業の実施回数を増やしていく。④今後、学校給食費の無償化について、継続して総合的に検討していく。

**要望** コロナ禍で受けた影響は長引くことが想定される。子どもたちや保護者、教員の支援体制の強化を要望する。①ICT環境を活用し、市内外の他校とのオンライン授業など、子どもたちの成長に欠かせない教育の機会を創出し、増やすことを要望する。②昨年12月定例会議会で提案した国の実証事業に参加したことに感謝する。今回は教員用デジタル教科書の導入であるが、今後、児童生徒用のデジタル教科書の導入も要望する。③次年度以降は新型コロナ感染拡大前と同じ授業数にすること、また、水泳授業の民間委託を要望する。④学校給食費の無償化を1年間実施すると約2億円かかるが、年間を通じて実施することを要望する。

### 公共施設の老朽化対策と その財源について

**問** 本市公共施設の多くが大規模改修・更新の時期を迎えている。再配置には多額の財源が必要となる。その財源確保について見解を伺う。

**答** 令和3年度末に公共施設等総合管理計画を改定した。今年度は具体的に事業化するため再配置方針を策定する。その際は市民アンケートを実施する。再配置の財源は国の補助金、事業債のほか、民間資金の活用を検討する。

**要望** 本市は小規模な公共施設が点在している。積極的に再編、複合化を進め、持続可能なコンパクトシティの実現を要望する。

### 水とみどりのネットワーク構想の進捗状況と今後の展望について

**答** 現在進めている第1期事業の継続と新たな箇所の整備検討を同時に進める予定である。第2期は前倒しして検討していく。寄せられているさまざまな要望も踏まえ、引き続き魅力的な空間づくりを続けていく。

**要望** 副池オアシス公園がリニューアルオープンし、あそびの丘やちびっこ広場の供用がはじまり、好評である。さらなる遊具の拡充を要望する。北側エントランス部にも、周辺住民の声を十分に聞いたうえで、駐車場を設置することを要望する。

副池オアシス公園の北部には、管理者がおらず、人の目を気にせず行動する事案が発生している。第2期事業を早期展開し、公民連携事業として、他市で行われているようにバーベキュー場やキャンプ場、ドッグランなどを誘致し、管理者が常駐できる環境にすることを要望する。

市民ふれあいの里についても、公民連携事業での運営を要望する。



代表質問  
政風クラブ  
松井 康祐



市民と同じ目線に立った  
コロナ対策を

**問** 大阪府では感染状況を示すシグナルを黄色から緑色に引き下げ、大阪いらっしやいキャンペーンも再開し、着実にウィズコロナに向け進み始めている。しかし、感染者数を見るとまだまだ予断を許さない。本年5月、同居している次男が感染し私自身が濃厚接触者となった。いざ家族が陽性と診断されると一抹の不安に襲われた。そこで、新型コロナ専用の相談窓口があれば市民皆さんの安心に繋がるのではないかと。また、検査キットの無償提供について伺う。

**答** 市民が感染や生活に対する不安、生活の不便を感じていることは十分認識している。第7波に備え、今後も情報提供に努め、富田林保健所と連携を図りながら、市民が困ったときや不安になったときに相談できる窓口や必要とする支援について、迅速かつ適切に判断し対応していく。

ため池の適正管理と  
周辺居住環境の保持について

**問** 平成30年7月豪雨でため池の決壊等が多発した。本市にある多くのため池は、灌漑かんがいという本来機能のほか、洪水調節機能や周辺住民に憩いの場を提供してきた。①ため池の把握と管理状況、②周辺住民の良好な居住環境の保持について伺う。



**答** ①現在、本市には113のため池がある。農業従事者の減少により、ため池の維持管理が困難となっており、ため池は、生物の生息・生育場所の保全、地域の憩いの場の提供など、多面的な機能も有しており、総合的な視点で健全な保全への取組を検討する。

本市中学生の英語力をはじめ各教科教育について

**問** 最新の文部科学省の調査で、英検3級相当以上の英語力がある中学3年生の割合が前回に比べて3ポイント上昇し、大阪府は全国平均を上回った。本市の状況について伺う。

**答** 本市の結果は62.2%で国の目標を大きく上回った。今後もバランスの取れた教科教育に取り組む。

継続したヤングケアラーへの支援を

**問** 大阪府ではヤングケアラーが増加傾向にある。①校内委員会の取組状況、②福祉担当部局との連携状況、③今後の取組について伺う。

**答** ①出欠状況や遅刻の回数、保健室に来る頻度など気になる様子があれば校内委員会で話し合っている。②情報交換を行った。今後も関係部局と連携していく。③一人ひとりの状況に寄り添った見守りや相談・支援を推進する。

若手職員にチャレンジできる機会を

**問** 狭山池を活用した競技大会やイベントを若手職員中心に誘致・企画にチャレンジしてみてもどうか。

**答** 本市では過去5年間で74名の職員を新規採用している。若手職員ならではの新しい発想やアイデアを取り入れ、組織横断的な課題等に対しても、職員同士が自由に意見交換できる職場環境づくりに努める。

**要望** 過去にポケモンGOアプリの活用を提案した。検討して欲しい。

代表質問  
公明党  
北好雄



近大病院の移転について

**問** 本市には、産婦人科を有している病院が近大病院だけである。今後、近大病院が令和7年11月に移転されると産婦人科を有する病院がなくなる。

産婦人科がある病院を誘致してもらいたい。近大病院移転後の病院の誘致の状況について、本市の見解を伺う。

**答** 大阪府、近畿大学、本市の三者協議の場において、後継病院の確保の動向を確認しながら、今後も可能な限り診療科目の要望を行う。

跡地全体の土地利用の検討を推し進めることにより、近畿大学による後継病院の誘致を加速していきたい。

保育士就職支援制度について

**問** 待機児童解消のために保育園が新設される動きがある一方で、保育士が足りていない。他市では、保育士就職支援制度として、特別保育士処遇改善事業や保育士就労奨励金事業を行っている。本市の取組について、見解を伺う。

**答** 保育士等処遇改善臨時特例事業を実施し、保育所や幼稚園等で勤務する職員の収入を約3パーセント程度引き上げるため、民間保育所等に対し補助金を交付している。

学校給食費の無償化について

**問** 今回の補正予算には、小中学校給食無償化事業として、学校給食費の無償化を5箇月間実施することである。今年度の施政運営方針では、「子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、学校給食費の無償化の段階的な実施も視野に入れた検討をすすめる」とある。今後、来年

度も含め、引き続き取り組んでいくのか、見解を伺う。

**答** 今後も、安全で安心な給食の充実や、子育て世帯の経済的支援の一環として、小中学校の学校給食費の無償化に取り組んでいきたい。

### マイナンバーカードの取得支援について

**問** マイナンバーカードをスマートフォンから取得申請したいが、できない人がたくさんいる。スマートフォンやパソコンが使えない人でも、郵送による申請ができるが、スマートフォンの申請支援が市役所であれば、申請される方もおられると思う。マイナポイントの支援のように、マイナンバーカード取得の支援について、本市の見解を伺う。

**答** 操作に不安を感じる方へのマイナンバーカード取得のサポートを市役所窓口で行っている。市の広報誌及びホームページでの周知等、積極的にPRに努めるとともに、マイナンバーカードの取得率の向上をめざしていく。



### オンデマンドバスについて

**問** オンデマンドバスを本市でも走らせることはできないか。本市の見解を伺う。

**答** オンデマンドバスは、循環バスの通らない交通空白地を補完するものであることから、現在の運行状況では必要性が低いと考える。今後も、市循環バスルートについて、市民の利便性の向上を検討していく。

## 代表質問 みらい創新 鳥山 健



### 古川市長の想いとガバナンス

**問** 近大病院問題やコミュニティ・スクール（以下「CS」）等には、縦割り行政に横串を刺して対処するリーダーシップと結果が期待される。

**答** 大阪府とは近大病院問題の三者協議で連携し、移転後の土地利用でもアドバイスをもらう。CSは問題意識を総合教育会議等で共有した。

**意見** 地域の理解が必要なCSも地区役員が知らない。各種計画には実行と結果が求められる。市民・職員に説明を尽くし、職員が納得した行動となるガバナンスの強化を求める。

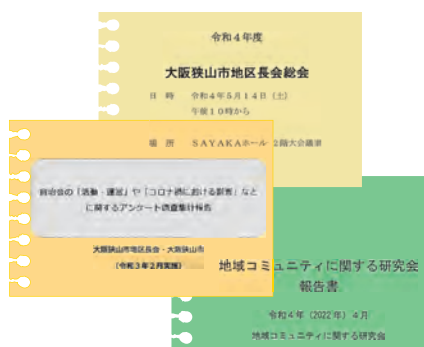
### 魅力ある教育現場について

**問** 学校現場は厳しい状況である。CSの教育的位置づけ等について。

**答** CSは、地域の人と関わり、学びや体験活動の環境が充実する重要な取組の一つである。教員も肯定的に捉えている。現状、周知不足のため、自治会等への情報提供や広報等も活用する。

### 自治会等への行政支援を

**問** 地域福祉・防災などの期待が増す一方で、役員の高齢化・担い手不足が課題である。地区長会が「自治会地区会連合会」に改称した。負担軽減のため、行政協力業務の整理と地域担当職員制度について伺う。



**答** 回覧板による情報伝達の一元化など負担軽減の調査・研究を進める。地域担当職員制度は、まず地域活動がわかる職員づくりを目標に、ふれあい参画できる仕組みづくりを検討し、来年度から試行的に実施する。

### 太満池南水路の改修について

**問** 通学路の安全と車両の相互通行など、水路上を活用する住民要望は改修計画に反映されているか。

**答** 通学路と生活道路の安全を優先し、担当部局と調整している。

### 歩きタバコ撲滅と喫煙所の整備

**問** 歩きタバコや喫煙コーナーの煙など、マナー徹底と整備を求める。

**答** 大阪府の屋外分煙所モデル整備ガイドラインに沿い対応する。

### 障がい者スポーツの振興を

**問** 本市人権協会等がポッチャにに取り組んでいる。各種団体と行政の協働事業として、障がい者スポーツ振興のスタートとすることを求める。

**答** 人権協会、社会福祉協議会等と積極的に連携し、障がい者スポーツに関する仕組みづくりとスポーツを通じた共生社会実現を進める。

### 都市デザイン（安全・美観）

**問** 本市は、通過交通が多い地域である。①損耗した交通安全啓発看板の撤去とデザインの統一、②損耗した市内14箇所の横断歩道・停止線の重点的補修、③借地活用・美観として、狭山池北東入口（仮設用単管の駐輪場等）の整備について伺う。

**答** ①看板の撤去とデザインの統一を検討する。②早急に警察署と協議を行い、要望する。③狭山池の玄関口に相応しい整備をする。

**意見** ①来年度からのデザイン統一化を求める。③未利用の借地部分は、返還も含めた検討を求める。

## 個人質問 花田 全史



### 都市ブランディングについて

**問** 行政・民間事業者・市民の連携体制の構築を図るエリアマネジメントと、シビックプライドの醸成をめざす共創型の都市ブランディングについて、本市の見解を伺う。

**答** 水とみどりの空間及びそこでの取組が人々の日常の一部となることで、その場所に愛着を持ち、参加することでシビックプライドが醸成され、都市のブランドは定着してくると考えている。これは、議員提案の理念と一致する。継続的に一緒にまちづくり、人づくりができるエリアマネジメント体制を築いていく。

**要望** 全庁横断的な都市ブランド戦略策定プロジェクトチームの立ち上げを要望する。

### バリアフリー改修の支援について

**問** 令和2年12月定例会月議会でも質問したが、バリアフリー化が遅れている小規模店舗への支援について伺う。

**答** 国のバリアフリー環境整備促進事業が本年4月に拡充され、支援の対象となるが、大阪府の補助制度の創設が未定であるため、大阪府に対し創設を働きかけていく。

**要望** 根気よく働きかけ、補助制度が創設された際には、早急に支援を行うよう要望する。



### がん検診の無償化について

**答** 2021年度は全体の受診者数が回復した。がん検診の無償化は、現時点では考えていない。

**意見** 各がん検診の受診者数にばらつきがあり、胃がん検診は他の検診に比べ明らかに少ない。がん検診の効率的な無償化により、受診者数の増加に繋がると考える。

### ふるさと納税へのNFT（非代替性トークン）の活用について

**問** 本市のふるさと納税の返礼品にNFTを活用することについて、本市の見解を伺う。

**答** 活用が広がる可能性があるが、現時点では課題も多く、慎重な対応が求められる。

**要望** すでに活用している自治体もある。市内のおすすめスポットと特命大使をコラボしたNFTアートの作製を企画してはどうか。

## 個人質問 上谷 元忠



### 大鳥池太陽光発電事業の安全対策について

**問** 周辺住民から、破損した大鳥池太陽光パネルの復旧工事に関して、公文書公開請求がなされた。公開決定によると、電気関係事故報告書における防止対策については、これまでの説明を裏付ける部品の強度が風速60メートルに耐えると客観的に分析した文書が不存在とのことであった。周辺住民への真摯な対応とは相いれない。誠実な対応を求める。

**答** 大型の台風の接近が予想されるときは、事前に巡回点検し、必要に応じてロープなどで固定するなどの対策を行っていただく。

**意見** 事故報告書によれば、破損した接続ボルト192本は水没し、一部は回収したが廃棄されている。事

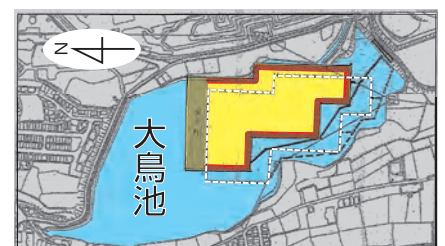
故原因の究明に必要な部品は、事業が完了する20年間は保存すべきである。また、報告書では「所定の手続きにより経済産業省と対策等の協議を行い」とあり、事業者名・大阪狭山市、代表者氏名として市長名、市長印もある。協議したとあるが、関係書類はないというのは、信じがたいことである。

### FIT法適用の大阪狭山市ため池等太陽光発電モデル事業の20年間の収支について

**問** ①堺市美原区菅生、平尾地区の地区会、水利組合への20年間の賃貸借料の総額について。②本市の3つの財産区（東野・池尻・岩室）に入る使用料の総額について。③太満池浄水場発電所の賃料として市の歳入の見込みについて。④市長監査請求にかかった費用と正常化のための弁護士費用について。

**答** ①合計1億142万円である。②総額1億3,693万円、この内30%の4,086万円が市の歳入となる。③5年間で419万円である。④監査費用で269万円、弁護士費用779万円となっている。

**意見** 歳出は、人件費7,946万円など合計約9,020万円、歳入は太満池浄水場の施設使用料419万円など合計約4,783万円である。財産区の収入を除き、20年間で約4,237万円のマイナスとなることなど、負担について認識する必要がある。



台風の影響により、太陽光発電パネルは黄色に移動し、赤の箇所が破損した

## 個人質問 中野 学



### ため池の有効利用について

**問** ため池での釣堀やボート、ライブカメラによる景観鑑賞、豪雨時の遠隔での水位等の観測や情報集約など、活用方法について伺う。

**答** 調査・研究していく。

**要望** 地域と共にため池や水路を守り、次世代に継承し、水を資源として活用していくことを要望する。

### 水とみどりのネットワーク構想の 整備事業の今後について

**問** 副池オアシス公園の緑化を含む今後の展開や長寿命化計画策定済み公園の遊具の改修計画について。

**答** 憩いくつろげる空間づくり、遊べる公園づくりを推進していく。また、優先順位の高い公園から遊具の改修を行っていく。



**要望** 狭山池公園内のトイレに防犯カメラの設置が決定した。副池オアシス公園の緑化を目的としたグラウンドカバーの設置や竹やぶのライトアップを要望する。

### ジェンダーレス社会における 職場環境の改善について

**問** 企業の経営を進めるうえで、男性のメタボ対策や健診よりも女性特有の健康問題対策に関心が集まっている。これまで、生理、妊活、更年期障害などはタブーとされ、働く女性の体の悩みは見過ごされてき

た。それを技術で改善するサービスや製品「フェムテック」によって解決する動きが急速に進んでいる。誰もが働きやすい社会をどうつくるか、考えを伺う。

**答** 本市職員の職場環境は、産育休や生理休暇等の制度利用に係る理解を促すことがポイントとなることから、管理職を対象とした女性の健康課題への理解促進を図る取組や、仕事と家庭の両立支援に係る休暇制度の周知、啓発に努め、女性管理職の登用も含め、性別にかかわらず全ての職員が能力を十分に発揮し活躍できる環境整備に取り組んでいく。

**要望** 女性特有の健康課題を、さまざまな分野のフェムテックを活用し、医療やその他の取組で解決に向かうことが、職員全体のスキルアップにつながり、一般企業や他の職場にも波及していくと考える。積極的に、本市職員への採用を要望する。

## 個人質問 北村 栄司



### 学校給食費の完全無償化をめざして、 緻密な計画を持ち進めること

**問** 一般財源2箇月分と地方創生臨時交付金3箇月分により、小中学校の学校給食費を5箇月無償化する予算が計上された。完全無償化の第一歩として評価する。完全無償化に必要な費用を伺う。



**答** 今回、5箇月分の予算8,170万円を提案した。完全無償化には年

間約1億8,000万円が必要と考えている。

**要望** 物価の高騰など、財政状況を見極めて緻密な計画を持ち、前に進める努力を要望する。

### 大鳥池周辺の太陽光発電による 環境整備の取組状況について

**問** 市長は、「地域の環境整備など宿題として残っているので、しっかりと成し遂げていくことが、責任の取り方と認識している」と述べてきた。任期も1年を切った。解決への目途を示す必要がある。見解を伺う。

**答** 大鳥池周辺住民の代表や設置事業者と意見交換等を随時行いつつ、具体案について検討している。本年度内を目途に、解決への目途を示し、速やかに環境整備へ着手する。

### 障がい児童へのミキサー食について

**問** 2020年12月定例会議会一般質問への答弁は、「保護者の意見を踏まえつつ、学校で実施可能な摂食指導について検討していく」であった。その後、結論はどうなったか。

**答** 本市給食センターで設備を整え、保護者に調理過程を説明し、試食も行い、意見を伺いながら、本年5月からミキサー食の提供を開始したところである。

### 空き家対策について

**問** 気軽に相談できる空き家相談総合窓口の設置を提案する。空き家対策の位置づけを明確にするためにも、条例の制定を求める。

**答** 都市計画グループが空き家等に関する総合的な相談窓口として業務を行っており、住民へ周知する。条例の必要性は低いと認識している。

## 個人質問 深江 容子



### 近畿大学病院移転後の

#### 跡地活用と医療機能の確保

**問** 移転に伴い医療空白を作らないでほしい、後継病院に急性期病床を確保してほしいとの要望がある。

**答** 後継病院は、大阪府地域医療構想では回復期機能が望ましいとしている。本市としては、空白期間を作らないことや、可能な限り病床数・診療科目について要望していく考えであり、大阪府、近畿大学とともに三者協議を続けている。

### 府営住宅は

#### 住宅のセーフティーネット

**問** 大阪府営住宅ストック総合活用計画で、住宅が削減されることを知らない人が多い。住民への説明が求められる。また、府営住宅は大阪

府の責任で管理維持することが基本であるため、大阪府は住民の声を聞き、必要な対策を講じるように、市として要請することを求める。

**答** 住民の不安払拭や計画の周知、説明をするよう大阪府に働きかける。相談等は、指定管理者が受け付ける。

### 早急に良好な教育環境を

**問** 市立幼稚園の再編統合など今後について、地域住民から説明を求める声がある。また、学校の適正規模・適正配置については、教育委員会から可能性のある具体策等の提示が必要と考える。今後、地域や関係者に行うアンケート調査については、内容を整理し適切なデータを得ることが必要である。見解を伺う。

**答** 学校園の適正規模・適正配置に関する基礎資料は、あり方検討委員会に示している。住民からより多くの意見を聴くことが重要と考え、

設問の内容等について検討する。アンケート調査は重要な資料となる。

### 加齢性難聴による

#### 補聴器購入費に助成を

**問** 加齢性難聴が認知機能低下の要因になっている。社会的孤立を防ぐため、補聴器の早期利用が望まれる。助成制度の創設を求める。

**答** 聴覚障がい者の補装具としての補聴器支給制度の周知に努める。さらに、助成制度の創設や財源は、市長会を通じて国に要望し、他自治体の動向を注視し調査・研究する。



## 個人質問 片岡 由利子



### 本市の地方創生臨時交付金の

#### 使途について

**問** 本市公明党は、本年4月に緊急対策の要望を古川市長へ提出した。6月定例会議において、この交付金の使途を、地域ポイント5,000円分配布する予算と小中学校で5箇月分の学校給食費を無償化する予算が計上された。要望に沿うものとして評価したい。

地方創生臨時交付金は、水道等の公共料金や、保育所、幼稚園、認定こども園等の給食費の負担軽減も対象としているが、秋以降の食材や燃料費高騰への対応について伺う。

**答** 物価高騰が長期化するようであれば、議員提案のさらなる支援策について検討していきたい。

### 本市のヤングケアラー問題の取組

**問** ①本市での実態調査について。②児童生徒が学校などで助けを求めることの大切さを周知する取組について。③現状と今後の取組について。

**答** ①中学校で定期的に生活アンケートを実施している。②教員が子どものシグナルをキャッチできるよう取組を進めている。③関係部局との連携を一層進め、「自分がヤングケアラーであるのでは」という気づきにつながるように啓発に努める。

### 市内踏切における

#### 点字ブロックの整備について

**問** 本市では、南海電気鉄道3駅があり、踏切手前の点字ブロックがあるのは一部のみである。早急な整備をする必要がある。見解を伺う。

**答** 所轄警察署と協議し設置する。

**要望** 南海電気鉄道と協議し、踏切内にも点字ブロックの整備を求める。



### 近大病院等跡地活用の官民連携方策 検討調査事業について

**問** 国土交通省所管の調査事業費が、いち早く認可され、本市にとって幸運といえる。令和5年2月中に最終報告とあり、開発・運営マネジメント手法などを取りまとめるがある。現状と本市の取組について伺う。

**答** 本年7月中旬には、事業者と契約を締結したい。土地利用需要調査を先行して実施している。狭山ニュータウン地区の再生や本市の発展にも寄与するよう取り組む。



個人質問  
久山佳世子



リトルベビーハンドブックの作成を

**問** 母子健康手帳のサブブックとして低出生体重児の成長などを細かく記録できる冊子、リトルベビーハンドブックの作成について伺う。

**答** 本市においては、個々の成長発育の状況や保護者の意向に合わせて、4箇月児健康診査の日程を出生月齢に合わせて案内し、体重が1,000グラム未満も記入できる身体発育曲線記録表を提供して、成長を見守るなどの支援をしている。大阪府においても、今後、市町村、医療機関、当事者を交えたワーキンググループを設置し、今年度中のハンドブック作成をめざし取り組んでいくと聞いている。本市も、大阪府の取組に協力していきたいと考えている。



©KOMEITO

がん患者医療用ウィッグ及び  
乳房補正具の購入費用の助成を

**答** ウィッグや乳房補正具は見た目の悩みや苦痛を和らげ、がん治療と就労や社会参加を両立するための一助となっているが、高額なものもあり、がん患者にとって経済的負担となっていることは認識している。

今後は、がん患者の医療用ウィッグや乳房補正具の購入費用助成制度を既に導入している自治体の事業内容や利用状況について、情報収集しながら検討していきたい。

高齢者にスマートフォンの購入費用の助成と定期的なスマホ教室の開催を

**答** 現在の本市の取組として、本年3月に熟年いきいき事業実行委員会によるシニア向けスマホ講座を開催し、新たに各携帯電気通信事業者において、社会貢献事業の一環として実施されている情報格差解消に資する取組を活用し、本年10月以降、各中学校区単位でのスマホ講座の開催を予定している。また、社会福祉協議会主催のスマホ講座や市立公民館主催のくらまな大学2022でのスマホ講座など、関係機関においても、高齢者のデジタルICT機器への理解を深めていく取組が進められている。

今後も、行政サービスの情報収集や手続のデジタル化、高齢者の孤立を防ぐため、情報格差の解消に向け取り組んでいく。

意見書を可決しました

■環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書

教育環境の向上とともに、学校施設を教材として活用し児童生徒の環境教育を行う「環境を考慮した学校(エコスクール)事業」が行われてきた。この事業は、現在「エコスクール・プラス」として、文部科学省、農林水産省、国土交通省、環境省が連携協力し、認定を受けた学校が施設の整備事業を実施する際に、関係各省より補助事業の優先採択などの支援を受けることができる。

太陽光発電や壁面緑化、自然採光等を取り入れた学校施設(身近な教材)を通じて、仲間とともに環境問題や環境対策を学ぶことができ、科学技術への触発となり、最新の技術等を学ぶ貴重な教育機会となっている。

これまで多くの事業が全国の学校施設で行われてきたが、カーボンニュートラルの達成及び環境教育の推進を行うためには、さらに加速して事業を実施することが必要である。特に、多くの学校での実施が重要であることから、技術面(学校施設のZEB化に関する先導的なモデルの構築及びその横展開等)及び財政面(学校施設整備に対する国庫補助)について、今後さらなる推進を行うことを強く求めるもの。

7月14日	7月7日	21日	16日	15日	10日	9日	6月8日	30日		23日	21日	16日	5月9日	28日	4月21日								
議会改革特別委員会	議会広報委員会	本会議(最終日)	議員全員協議会	幹事長会議	議会運営委員会	予算決算常任委員会	議会広報委員会	建設厚生常任委員会	総務文教常任委員会	本会議(個人質問)	本会議(代表質問)	幹事長会議	5月緊急議会	5月例会議会	市民との意見交換会	議会運営委員会	4月例会議会	議会運営委員会	議員全員協議会	5月例会議会	議会運営委員会	4月例会議会	議会運営委員会

議会日誌

## 委員会審査の あらまし

議案は常任委員会に付託され、審査されました。  
主な内容は次のとおりです。

## 建設 厚生 常任委員会

### 採択 大阪府下のすべての市町村に犯罪被害者等支援条例の制定を求める要望

**意見 採択** 行政サービスを直接提供する基礎自治体である市が、被害者支援において果たす役割は大きいと考える。条例化することで、被害者からの相談にも取り組みやすくなる。具体的な支援内容は十分な議論が必要であるが、市民の目線に立った条例制定を求め、採択。

## 総務 文教 常任委員会

### 不採択 府民のくらし最優先、カジノ誘致計画を認可しないよう求める請願

**討論 不採択** カジノ施設は、国内からも多くの観光客を誘致し、多くの消費を生み出すことで大きな経済波及効果を狙うものであり、観光基幹産業として育てていくことで大阪のさらなる成長につながるものと期待される。一方で、カジノ施設による有害な影響やギャンブル依存症への対策が十分に求められる。国において、カジノ施設の有害な影響の排除対策も含め、認定基準に沿って適切な審査のもと整備計画が認定されているものと承知しており、カジノ施設計画を認可しないよう国に意見書を求めることについては、不採択。

**不採択** 大阪府議会は本年3月24

日に、大阪市議会は同月29日にカジノ<sup>アイアール</sup>R計画案を可決した。国においては、整備計画を審査し、認定するものであると考えている。インバウンドの起爆剤等の効果を再検証する必要性や、カジノ誘致の賛否を問う住民投票を求める署名が20万筆以上集まっており、住民の意見を尊重することを意見し、不採択。

**採択** 2016年12月のカジノ法案成立後、コロナ禍でカジノが巨大な収益を生み出すビジネスモデルは崩壊し、大阪のカジノの標的は大阪周辺の一般市民とされている。

また、改めてカジノ誘致の賛否を問う住民投票を求める署名活動では、大阪府議会に諮るための必要署名数を上回り、住民の声を聴くべきという民意が示された。

反社会的な組織の犯罪の温床となる懸念や治安の悪化、青少年への悪影響、ギャンブル依存症の増加など課題が多く、大阪にはカジノはしないと訴える請願に賛成し、採択。

### 不採択 大阪狭山市立の小中学校で少人数学級実施とゆきとどいた教育環境を求める要望

**意見 不採択** 教員不足を解消し、教室の改修など必要な財源を国が確保すべきである。教育委員会によって進められている学校園のあり方についての結果を踏まえ、学校の適正化を進めることを求め、不採択。

**採択** 支援の必要な子どもの増加や、不登校やヤングケアラーなど、さまざまな問題が表面化してきており、教員が丁寧に対応していくためにも、少人数学級が求められていることから、採択。

**採択** 少人数学級により、きめ細かに一人ひとりの能力を伸ばすことに大きな効果をもたらす、豊かな学び、確かな学力の保障につながるものと考え、採択。

### 不採択 避難所（体育館）へのエアコン設置を求める要望

**意見 不採択** 暑さ対策や災害時の避難所におけるエアコンの必要性は理解しているが、設置には総額4億円の費用がかかる。また、施設の老朽化により、優先順位をつけて計画的な改修が必要な時期を迎えている。

現在、体育館での熱中症対策として、大型サーキュレーターやスポット型クーラーなどが設置されている。また、災害時に学校施設の利用も可能である。今後、財源や災害時の動力源の問題など、十分に議論することを求め、不採択。

**採択** サーキュレーターやミストマシン、スポット型クーラーの活用や総合体育館へのスポット型空調機の設置については、市として大いに努力していることがわかる。

この要望は、災害時に安心して避難ができるよう、また、教育活動の安全確保として、順次エアコン設置の計画を立てることを求めている。

財政的な問題や大規模改修の問題なども踏まえ、今後の防災対策として、エアコン設置の計画を立てる必要はあると考えており、市民の正当な要求を行政に届けることが議員の役割であることから、採択。

### 継続審査 市議会各種委員会の充実を求め、議員定数および議員報酬削減に反対する陳情（請願、陳情等の審査に関するもの）

**意見 継続審査** 意見陳述のあり方について、これまで議会改革特別委員会で審議され、幹事長会議で了承されてきたことから、議会改革特別委員会で議論すべきであり、継続審査。

**採択** 議会基本条例の立場や市民参加を促進するため、請願や陳述等の提出者が直接意見を述べる機会を充実させていく必要があることから、採択。

# 予算 決算 常任委員会

**可決** 令和4年度(2022年度)  
一般会計補正予算(第4号)

**問** 地域ポイント発行事業の内容について。

**答** これまで、生活応援買物クーポン券事業やキャッシュレス決済ポイント還元事業を実施してきた。さまざまな意見を参考に、カード型やスマートフォンの活用など、両事業のメリットを取り入れた設計をしている。配布するカードの今後の展開として、庁内で実施している事業や新たな事業でポイントを付与するなど、全庁横断的

に取り組んでいきたい。

**問** コロナ禍の生活応援策として、上下水道料金の減免を検討したのか。

**答** 物価高騰等に直面する市民への支援として、上下水道料金の減額も家計負担の軽減に繋がるという認識はあるが、家計への負担軽減だけでなく、地域経済を活性化し、確実に消費に回る効果も期待できる地域ポイント発行事業を実施する。

**問** ポイントを使い切った後のカードの取扱いや今後の取組について。

**答** 今後の取組におけるカードの活用等については、配布時の案内、ホームページ等で周知していく。

**問** 小中学校の学校給食費の無償化について。

**答** 本年9月からの実施を考えている。一般財源として2箇月、地方創生臨時交付金を活用して3箇月、合計5箇月無償化する。今後、引き続き2箇月間の学校給食費の無償化は継続していきたいと考えており、さらなる拡充を様々な観点から検討していく。

**問** 文化会館のWi-Fi設置工事費の工事内容について。

**答** 新しい生活様式での市民活動を支援するため、イベントや講座等の動画配信など、インターネットを活用した取組が可能となるよう、文化会館の一部にWi-Fiを設置する。

**意見** 今回整備する会議室のほか、ホール等へのWi-Fi環境の整備を要望する。

## 市民との

# 意見交換会

市民との意見交換会では、「安全・安心なまちづくり-これからの地域コミュニティのあり方について-」をテーマとし、問題に思うことや意見などを自由に述べていただき、最後に意見を取りまとめて発表しました。2班に分かれてグループワーク形式で実施したことにより、ご参加いただいた皆様から数多くの意見をお聴きすることができました。ここでは、皆様からいただいたご意見やご要望を一部抜粋して掲載しています。

開催日▶令和4年5月21日(土) 会場▶市立コミュニティセンター

担当議員	課題・意見・要望など
<b>松尾 巧</b> <b>上谷 元忠</b> <b>北 好雄</b> <b>鳥山 健</b> <b>西野 滋胤</b> <b>深江 容子</b> <b>山本 尚生</b>	<b>■自治会・地区会</b> ・加入者へ防災物資の配布や会員限定のイベントなど、プラスアルファのメリットが必要である。 ・今一度、自治会・地区会の重要性を考えてほしい。 <b>■行政</b> ・行政の意識改革を求め。 ・行政における、自治会・地区会の位置づけを明確に。 <b>■学校</b> ・校区の変更・見直しが必要である。 <b>■議会</b> ・自治会・地区会へのバックアップを求め。
<b>久山 佳世子</b> <b>松井 康祐</b> <b>井上 健太郎</b> <b>片岡 由利子</b> <b>北村 栄司</b> <b>中野 学</b> <b>花田 全史</b>	<b>■高齢化対策</b> ・高齢者の社会参加の機会を作っていくとよい。孤立を防ぐ手立てを。 <b>■自治会・地区会</b> ・役員の高齢化・なり手不足・自治会等の加入率の低下・退会者の増加など多くの問題がある。 ・参加しづらいため、関わりやすい環境が必要である。 <b>■都市計画</b> ・近大病院の移転や府営住宅の建替えに伴う地域コミュニティの形成を。 ・空き家対策～リバースモーゲージの可能性～について。 <b>■学校</b> ・一方通行や信号機の設置など、通学路を整備してほしい。

市議会ホームページに議会報告会のまとめを掲載しています。皆様からいただいたご意見、ご要望などについては、本市の行政側に対して必要なものはお伝えし、各議員の議会質問などの参考にさせていただくとともに、本市議会の活動をさらに充実するために活用させていただきます。

▶意見交換会の報告のまとめはこちら(市議会ホームページ)







# 6月定例月議会で審議された案件と議決結果

議案名	会派名 議員名		大阪維新の会		改新 さやま		公明党		政風 クラブ		日本共産党 議員団			みらい新 創		議決結果
	中野学	西野滋胤	井上健太郎	上谷元忠	片岡由利子	北好雄	久山佳世子	松井康祐	山本尚生	北村栄司	深江容子	松尾巧	鳥山健	花田全史		
人 事 件	人権擁護委員の候補者の推薦		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	適任
	池尻財産区管理会の財産区管理委員の選任		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	同意
条 例	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正／後期高齢者医療に関する条例の一部改正／手数料条例の一部改正		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	可決
その他	大阪狭山市と富田林市の境界の変更／大阪狭山市と富田林市の境界変更に伴う財産処分に関する協議／町の区域の変更		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	可決
補 正 算	一般会計補正予算（第4号）／池尻財産区特別会計補正予算（第1号）		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	可決
請 願	府民のくらし最優先、カジノ誘致計画を認めないよう求める請願		×	×	○	○	×	×	×	★			○	○	○	不採択
要 望	大阪府下のすべての市町村に犯罪被害者等支援条例の制定を求める要望		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	採 択
	大阪狭山市立の小中学校で少人数学級実施とゆきとどいた教育環境を求める要望		×	×	○	○	×	×	×	×			○	○	○	不採択
	避難所（体育館）へのエアコン設置を求める要望		×	×	×	×	×	×	×	×			○	○	○	不採択
意見書	環境教育の推進及びカーボンニュートラル達成に向けた学校施設のZEB化のさらなる推進を求める意見書		○	○	○	○	○	○	○				○	○	○	可決
継 続 審 査	市議会各種委員会の充実を求め、議員定数および議員報酬削減に反対する陳情（陳情項目の1点目）		△	△	△	△	△	△	△				○	○	○	継 続 審 査

◆表の見方 会派名及び議員名は、50音順。『○』は賛成または採択、『×』は反対または不採択、『△』は継続審査、『★』は議長につき採決には参加していないことを示しています。

## 9月定例月議会日程

8月24日（水）議会運営委員会  
 9月 1日（木）初日  YouTube  
 12日（月）代表質問  YouTube  
 13日（火）個人質問  YouTube  
 20日（火）建設厚生常任委員会  
 総務文教常任委員会

21日（水）予算決算常任委員会  
 22日（木）予算決算常任委員会  
 26日（月）予算決算常任委員会  
 29日（木）最終日  YouTube

▼視聴はこちら  
 (大阪狭山市議会公式チャンネル)



 YouTube マークのある会議は、YouTube で生中継しています

議会だよりの表紙写真を募集しています！

議会事務局 TEL366-0011 (内線569)  
 メール gikai@city.osakasayama.osaka.jp